

科目名	演劇概論Ⅰ								年度	2024
英語科目名	Dramatic OutlineⅠ								学期	前期
学科・学年	声優・演劇科 1 年次		必／選	選	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	環 みほ			教員の実務経験		8 年	実務経験の職種		俳優	
【科目の目的】										
声優・俳優問わず、役者になるための演劇スキルを学ぶ。										
【科目の概要】										
声優、俳優を目指すうえで基本となる技術・知識の習得を目指す										
【到達目標】										
イントネーション、アクセントといった発声に関わる基礎と言葉の意味を理解する言葉、日本語文法の習得。										
【授業の注意点】										
遅刻・欠席厳禁。居眠り厳重注意。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。□										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル3 優れている				レベル2 ふつう				レベル1 要努力	
到達目標 A	相手の目を見て挨拶 することができる				挨拶することができる				挨拶することが全く できない	
到達目標 B	聞き手が共感する内 容で自分の考えを発 言できる				自分の考えを発言す ることができる				自分の考えを発言す ることができない	
到達目標 C	遅刻・欠席をしない				遅刻・欠席が少ない				遅刻・欠席が多い	
到達目標 D	原稿の意味をしま かりと理解して発声 することができる				しっかりと発声でき る				声が小さい	
到達目標 E	はっきりと正確に原 稿を読むことができ る				自分のクセを理解 し、反復練習を行う ことができる				苦手な音が多い	
【教科書】										
毎回授業にて資料配布を行う										
【参考資料】										
「外郎売の科白」										
【成績の評価方法・評価基準】										
試験	80%	筆記試験により評価								
成果発表	10%	ノート提出、授業内発表により評価								
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する								
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		演劇概論Ⅰ				年度	2024
英語表記		Dramatic Outline Ⅰ				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価	目標
1	ガイダンス	授業内容確認		イントロダクション	授業に臨むにあたっての心構え		
				学習目的の理解	授業理解		
				達成目標	授業概念の理解		
2	日本語トレーニング	日本語の正しいアクセントを学ぶ①		アクセントを学ぶ	正しいアクセントを理解する		
				アクセント辞典の活用	アクセント辞典の活用		
				発声	正しい発声		
3	日本語トレーニング	日本語の正しいアクセントを学ぶ②		発声	正しい発声		
				基礎トレーニング	基礎トレーニング法を学ぶ		
				アクセント	正しいアクセントを理解する		
4	日本語トレーニング	日本語の正しいアクセントを学ぶ③		発声	正しい発声		
				基礎トレーニング	基礎トレーニング法を学ぶ		
				アクセント	正しいアクセントを理解する		
5	日本語トレーニング	日本語の正しいアクセントを学ぶ④		発声	正しい発声		
				基礎トレーニング	基礎トレーニング法を学ぶ		
				アクセント	正しいアクセントを理解する		
6	外郎売	外郎売の内容理解		内容理解	内容を正しく理解する		
				情景創造	原稿から情景を創造する		
7	外郎売	外郎売暗記		内容理解	内容を正しく理解する		
				情景創造	原稿から情景を創造する		
				暗記	外郎売を暗記する		
8	外郎売	外郎売暗唱テスト		発声	正しい発声		
				アクセント	正しいアクセントを理解する		
				暗記	正しい発声、アクセントで暗唱		
9	アナウンス	アナウンスを学ぶ①		ニュース原稿（事件）	原稿理解		
				発声	正しい発声		
				正しい伝達	ニュースを正しく伝える		
10	アナウンス	アナウンスを学ぶ②		ニュース原稿（スポーツ）	原稿理解		
				発声	正しい発声		
				正しい伝達	ニュースを正しく伝える		
11	アナウンス	アナウンスを学ぶ③		ニュース原稿（その他）	原稿理解		
				発声	正しい発声		
				正しい伝達	ニュースを正しく伝える		
12	イベント	イベントアナウンス		イベント原稿①	場内アナウンス		
				発声	正しい発声		
				正しい伝達	ニュースを正しく伝える		
13	イベント	イベントアナウンス②		式典司会台本	台本理解		
				発声	正しい発声		
				正しい伝達	正しく伝える		
14	イベント	イベントアナウンス③		イベント司会台本	台本理解		
				発声	正しい発声		
				正しい伝達	正しく伝える		
15	まとめ	基礎&アナウンス		アクセント	正しいアクセントを理解する		
				発声	正しい発声		
				正しい伝達	正しく伝える		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等